

会 議 録

- 期 日 令和5年11月17日（金）10時00分～10時30分
- 場 所 湖西市防災センター2階会議室
- 会議名 湖西市交通安全対策委員会（年末の運動）

○内容

1 委員長あいさつ（湖西市長）

- ・12月15日から始まる年末の交通安全県民運動の実施計画の説明がある。
- ・今年に入り2件交通死亡事故が発生している。（8月28日白須賀で発生した大型バイク単独事故、10月3日鷺津で発生した歩行者と軽自動車の衝突事故）
それぞれ場所も経緯も違う事故ではあるが、このような痛ましい死亡事故が二度と発生しないよう交通安全活動に励んでいきたい。
- ・朝夕街頭に立ち、子どもたちの見守りをしてくださっている方々の努力が、死亡事故や交通事故そのものの削減につながるため、引き続きお願いをしたい。
- ・年末にかけて懇親会や忘年会など飲食の機会が増え、飲酒運転等により事故が多くなる可能性があるため、注意が必要である。

2 湖西警察署交通課長あいさつ

- ・県全体の交通事故発生状況は、16,105件（前年比－13）、死者60人（前年比－7）、傷者20,390人（前年比－42）といずれも減少傾向にある。
- ・市内の交通事故発生状況は、件数202件（前年比－9）、傷者251人（前年比－23）と減少している。しかし、死亡事故については2件（前年比＋2）と増加している。
- ・10月3日に発生した死亡事故現場は、幹線道路ではなく、生活道路のような場所で発生した。
- ・市内で発生した事故類型別件数について、追突・出会い頭での事故は減少しているのに対し、人対車両の事故は前年に比べて1.8倍に増えている。
また、横断歩道上の事故についても増加傾向にある。横断歩道上で事故を起こした加害者側は「歩行者がいることに気がつかなかった」と言う場合が非常に多い。
- ・これから日没も早くなりさらに歩行者を発見しにくい時期になるため、歩行者に注意して運転するよう呼び掛けていく必要がある。
歩行者に対する意識の低いドライバーがいることから、常に危険を予測した「かもしれない運転」をするよう啓発をしていただきたい。
- ・警察としては、歩行者に対して夕暮れ時は反射材の着用の呼びかけや、しずおか安全横断3つの柱に基づき、事故防止の啓発活動を行っている。

3 議題

- ・「年末の交通安全県民運動」湖西市実施計画について報告。各委員了承。

4 閉会